



## 田中地区 地域計画 課題と将来の方向性 ダイジェスト版

【田中地区の農用地等面積】 56.6 ha

うち 【田】 53.1 ha 【畑】 3.3 ha

(農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積 54.3 ha)

- ・ 今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積 合計 0.8ha
- ・ 田中地区における 75 才以上の農業者の農地面積 合計 2.4 ha
- ・ 主な生産品目：水稲、大豆、ばれいしょ、ピーマン

(令和7年8月 26 日現在)

### 地域農業の課題

#### 1. 地理的・環境的課題

- ― 基盤整備途中(圃場は歪形・面積 0.6ha 多い)
- ― 胆沢川沿い → 石礫多く、春に全圃場で石拾い必要
- ― 害獣被害(川沿いに害獣来訪)

#### 2. 労働力不足

- ― 石拾い等の人手不足
- ― 農機の破損リスク
- ― 法人構成員の高齢化・他職就労による慢性的な人手不足

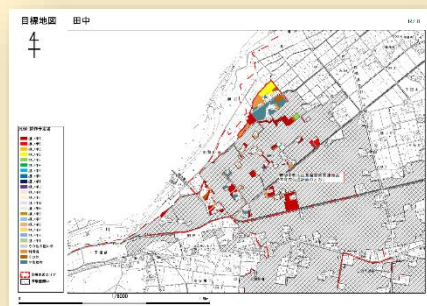
#### 3. 経営体制・土地集積

- ― ほとんどの農地が法人に集積(担い手集中)
- ― 宅地周辺の小規模圃場の管理 → 後継者任せ

#### 4. 目標設定・現状把握

- ― 集積率・目標率、受託面積等

#### 田中地区の目標地図



地域計画は、奥州市内 45 地区で策定をしました。

地域計画は、地域の実情に合わせた取り組みを進めるため、地域の話合いで出し合った「課題」や「今後の方向性」を取りまとめたものです。また、農地一筆ごとに 10 年後の耕作者を取りまとめた「目標地図」も作成されています。

このダイジェスト版は、地域農業の「課題」や「今後の方向性」を抜粋して作成したものです。

地域の現状は毎年変化していくものですので、年に1回程度、地域の皆さんで「課題はありますか?」、「困り事ありますか?」、「やってみたい農業はありますか?」など、話し合ってみてはいかがでしょうか。

## 地域農業の方向性

### 1. 農用地の効率的利用

- ― 法人を中心とした耕作体制の維持・強化
- ― 集積・集約化促進(担い手への農地集約)
- ― 小規模圃場は後継者が管理
- ― 遠隔地の農地はその地域へ貸出

### 2. 地域農業の高度化

- ― スマート農業導入(ドローン、田植え機、トラクター、自動給水装置など)
- ― 有機・減農薬・減肥料栽培(既に取り組みあり)
- ― 雇用環境の向上(法人の雇用改善)

### 3. 農業支援体制

- ― 農地中間管理機構活用(受委託契約継続・登記完了後も推進)
- ― 基盤整備事業の推進(実施中、集約化支援)
- ― 多様な経営体の確保・育成(雇用の拡充、受託作業も取り組み)

### 4. 鳥獣害・環境対策

- ― 電気柵設置や下草刈りなど鳥獣害防止を検討
- ― 必要な管理作業への対応

### 5. 意志決定・協議体

- ― 担い手等との話し合い継続

このダイジェスト版を「地域の話し合いで使いたい」「振興会に配りたい」などのご要望がありましたら、印刷してお渡しすることもできますので、下記までご連絡ください。

また、目標地図や他の地域計画は、奥州市ホームページに掲載しています。

※個人情報に該当する部分は掲載していません

#### ■掲載ページ URL

<https://www.city.oshu.iwate.jp/soshiki/7/1057/2/chiikikeikaku/17284.html>

#### ▶ 市ホームページでの検索方法

奥州市ホームページ→「情報を探す」→「ページ ID を入力」の入力欄→「17284」を入力→検索

▶ スマホやタブレットなどで下記QRコードを読み込む



■問い合わせ…奥州市農政課人農地プラン推進室(TEL 0197-34-2371)

